

## 6月の庭仕事

## 主な作業

## ●草花

## プリムラの種まき

6月末までにまく。発芽適温は15℃前後。

## 球根の掘り上げ

チューリップ、ヒアシンス、アイリス、アネモネ、クロッカス、ラッパズイセンは、晴天の日に掘り上げ、十分乾燥させ、風通しのよい日陰で貯蔵する。

## 観葉植物のとり木

ゴムノキ、ドラセナ、コルディリネ、クロトンなどのとり木及びさし木は、6月～9月が適期。

## ●庭木

## おもな花木の花芽分化時期

## 垣根の刈込み

イヌツゲ、マサキ、ピラカンサ、ベニカナメモチ、アベリア、サツキ、ツツジ類など今月末までに完了。

## 花木のせん定（表参照）

せん定してよい木……ウメ、モモ、ボケ、ユキヤナギ、キンモクセイ、アジサイなど。

せん定しない木……ツバキ、フジ、サザンカ、コブシ、ハクモクレンなど。

時期	樹種
5月	モクレン、コブシ
6月	アカシア、サザンカ、シャクナゲ、ツバキ、フジ
7月	クチナシ、クルメツツジ、サクラ、ジンチョウゲ、ヒラドツツジ、ライラック
8月	ウメ、キンモクセイ、サツキ、ドウダンツツジ
9月	ボケ
10月	ピラカンサ、ユキヤナギ、コデマリ、アジサイ

~~~~~  
やってみましょう

## プリムラ・マラコイデスの種まき

種が微細であるので、古ハガキを二つ折りにして、うすく全面にばらまく。発芽に光が必要である

ため、まいた上から土をかけないようにする。まき床には、3～4号鉢を用い、バーミキュライトやピートモスを使用。まいた後、乾かさないように、注意する。発芽後は、なるべく涼しい所で、うすめの液肥を与え育苗。本葉2～3枚のとき、2～3cm間隔に植え広げる（箱植え）。9月中旬に2.5号鉢に移植。用土は、赤玉土か鹿沼土に腐葉土または、ピートモス3～4割を混合しフレームか日当りのよい室内に入れて栽培する。

